

I. 調查結果

1.企業対象 調査概要

(1)調査目的

2020年4月開設予定の「駿河台大学スポーツ科学部」新設構想に関して、企業のニーズを把握する。

(2)調査概要

		企業対象調査
調査対象		企業の人事関連業務担当者
調査エリア		北海道、秋田県、岩手県、青森県、宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、千葉県、新潟県、福井県、石川県、富山県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、大阪府、京都府、奈良県、兵庫県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、愛媛県、福岡県、佐賀県、熊本県、沖縄県
調査方法		郵送調査
調査対象数	依頼数	2,328 社 (うち有効数 2,295 社、未着 33 社)
	回収数 (回収率)	419 社 (18.0%)
調査時期		2018年12月3日～2018年12月20日
調査実施機関		ニッセイエプロ株式会社

(3)調査項目

企業対象調査
①属性（本社所在地／主な業種／従業員数）
②過去の採用実績および今後の採用予定人数
③採用したい学問系統
④スポーツ科学部の特色に対する魅力度
⑤スポーツ科学部の社会的必要性
⑥スポーツ科学部卒業生に対する採用意向
⑦スポーツ科学部卒業生の毎年の採用想定人数

2.企業対象 調査結果のまとめ

(1)回答企業のプロフィール

- ・ 本調査の回答企業は 419 企業。
- ・ 回答企業の本社所在地は「東京都」が 46.5%で最も高い。次いで地元の「埼玉県」は 23.4%となっている。
- ・ 回答企業の業種としては「卸売・小売業」が 28.9%で最も高く、次いで「その他サービス業」が 15.8%となっている。この 2 項目以外は 1 割未満で幅広い業種から回答が得られている。
- ・ 回答企業の従業員数規模は「100 人～500 人未満」が 38.4%で最も高く、次いで「1,000 人～5,000 人未満」が 19.8%となっている。

(2)採用状況

- ・ 正規社員の新卒採用数を「合計」で見ると、平成 28 年度が 36.7 人、平成 29 年度が 35.7 人、平成 30 年度が 35.6 人である。また今後の予定は平成 31 年度が 37.2 人、平成 32 年度が 38.0 人となっている。
- ・ 回答企業の採用人数の合計は、平成 28 年度が 14,169 人、平成 29 年度が 14,043 人、平成 30 年度が 14,092 人で、過去 3 か年の採用総数は 42,304 人となっている。
- ・ 今後の採用計画については、平成 31 年度は平均人数が前年より 1.6 人増えている。また平成 31 年度も前年より 0.8 人増えており、求人数は堅調に推移することが予想されている。
- ・ 回答企業の採用したい学問系統は「学問系統にこだわらない」が 72.1%と7割以上がこだわっていない。このほかでは「経済学・経営学・ビジネス」が 27.7%、「体育学・スポーツ科学・健康学」が 25.5%でいずれも 25%を超えている。

(3)スポーツ科学部の特色に対する魅力度

- ・ スポーツ科学部の特色に対する魅力度は、全ての特色で 7 割前後かそれ以上である。特に「B.自分と違った意見や考え方、目標をもった人を認め合い、支え合う力を身に付けることができる」は 97.6%、「A. スポーツを専門的に教育・研究することにより培った指導力、企画運営力、問題発見・解決能力等を発揮できる人材の育成を目指している」は 92.6%と高い。

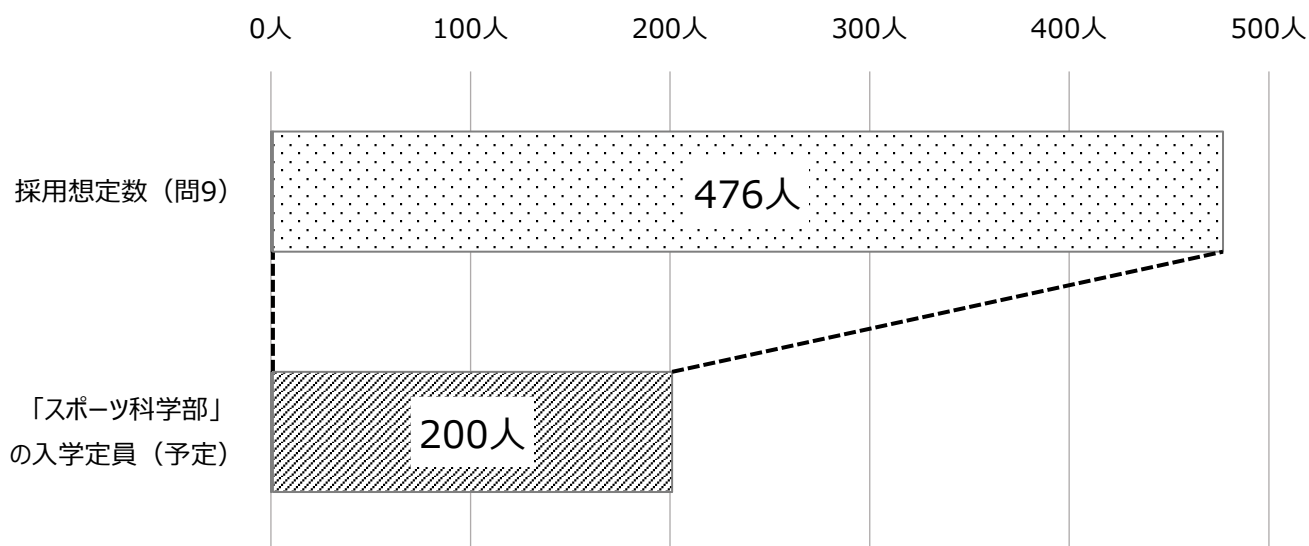
(4)スポーツ科学部の社会的必要性

- ・ スポーツ科学部の社会的必要性について、「必要だと思う」と答えた企業は 91.6% (384 企業)と、ほとんどの企業でこれからの社会にとって必要な学部だと認識されている。

(5)スポーツ科学部卒業生に対する採用意向 / 毎年の採用想定人数

- ・ スポーツ科学部卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業は 90.2% (378 企業) である。
- ・ スポーツ科学部卒業生を「採用したいと思う」と答えた 378 企業に対し、スポーツ科学部卒業生を毎年何名程度採用すると想定しているか聞いたところ、毎年の採用想定人数は合計で 476 人である。

図表 1:採用想定人数(問9)と入学定員(予定)



(6)採用意向 属性別傾向

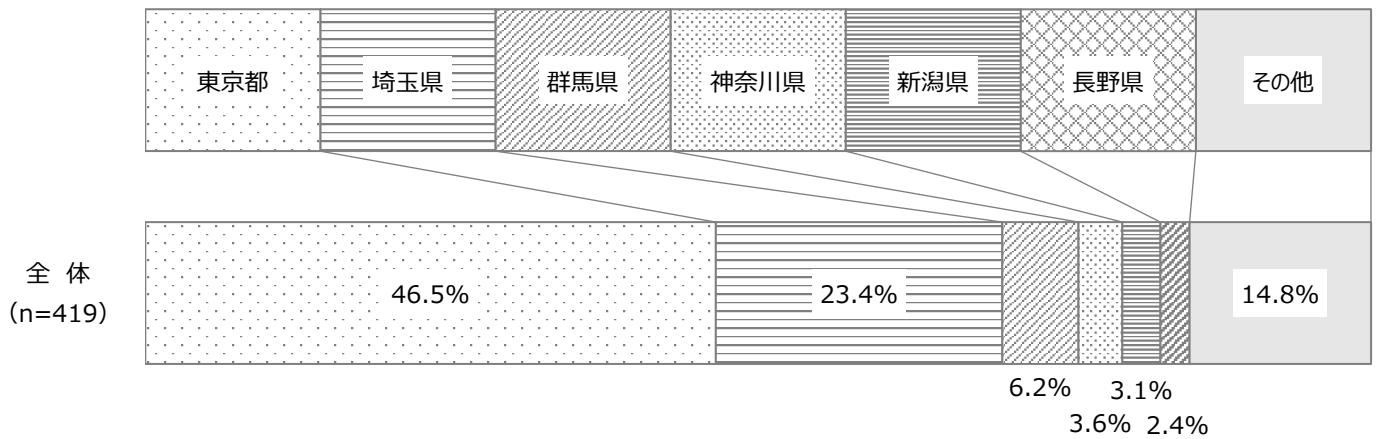
- ・ 本社所在地別は、「東京都」の企業の採用意向が 91.8%と最も高い。回答企業数も多い地元「埼玉県」の企業も 82.7%となっている。また、「群馬県」の企業も 96.2%と高い採用意向を示している。
- ・ 業種別は、「卸売・小売業」の企業の採用意向が 95.9%と最も高く、次いで「製造業」(94.1%)、「不動産業」(91.7%)などが高い採用意向を示している。
- ・ 採用したい学問系統別は、「体育学・スポーツ科学・健康学」が 99.1%で最も高くなっている。この他、「心理学」(97.1%)、「教員養成・教育学」(94.4%)を選んだ企業、また「学問系統にこだわらない」(96.4%)とした企業も 9 割を超えて採用意向が高い。

Ⅱ.調査結果の詳細

1.属性

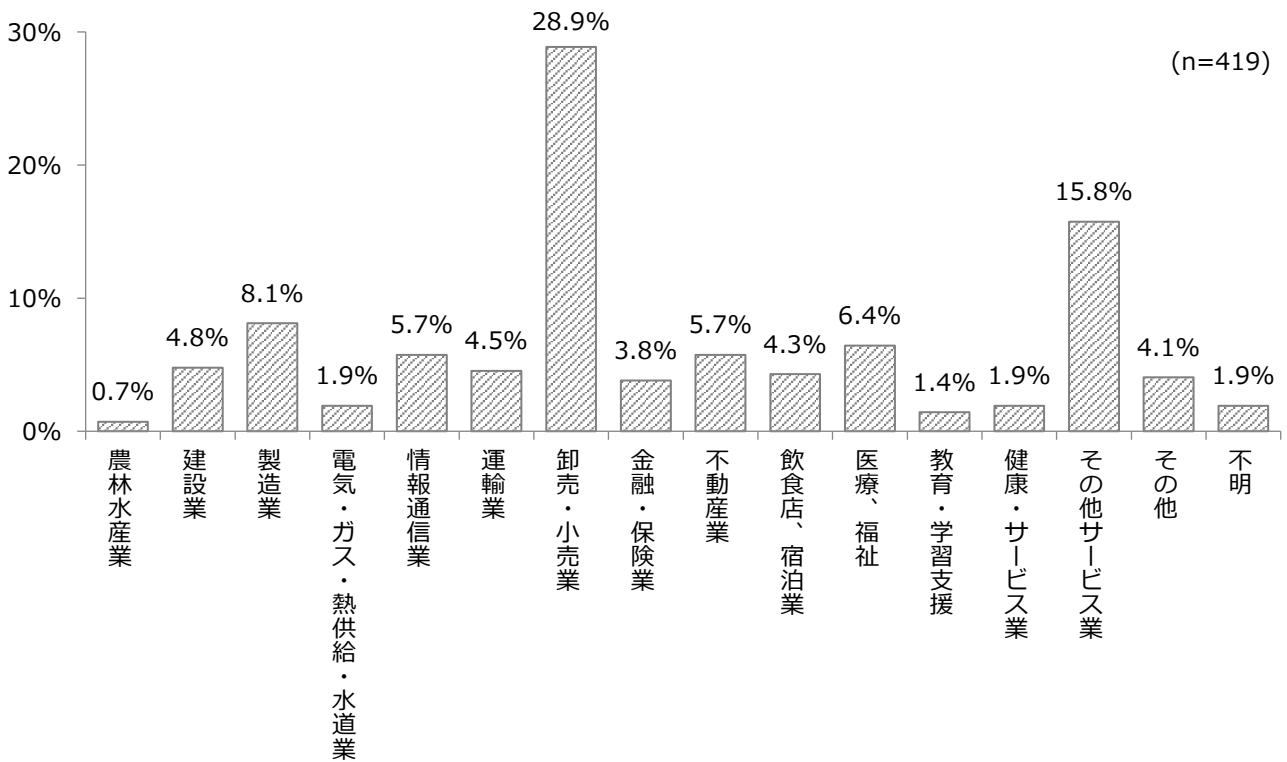
(1)本社（本部）所在地

図表 2: Q1.貴社・貴団体の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。



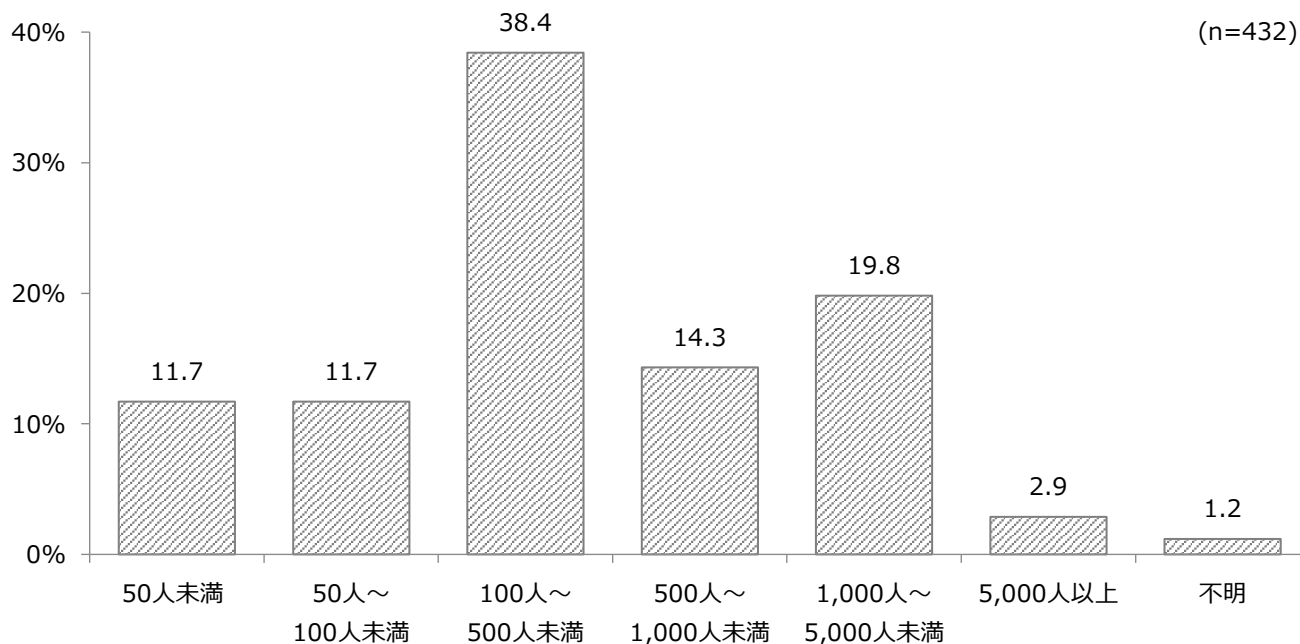
(2)業種

図表 3: Q2.貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



(3)従業員数

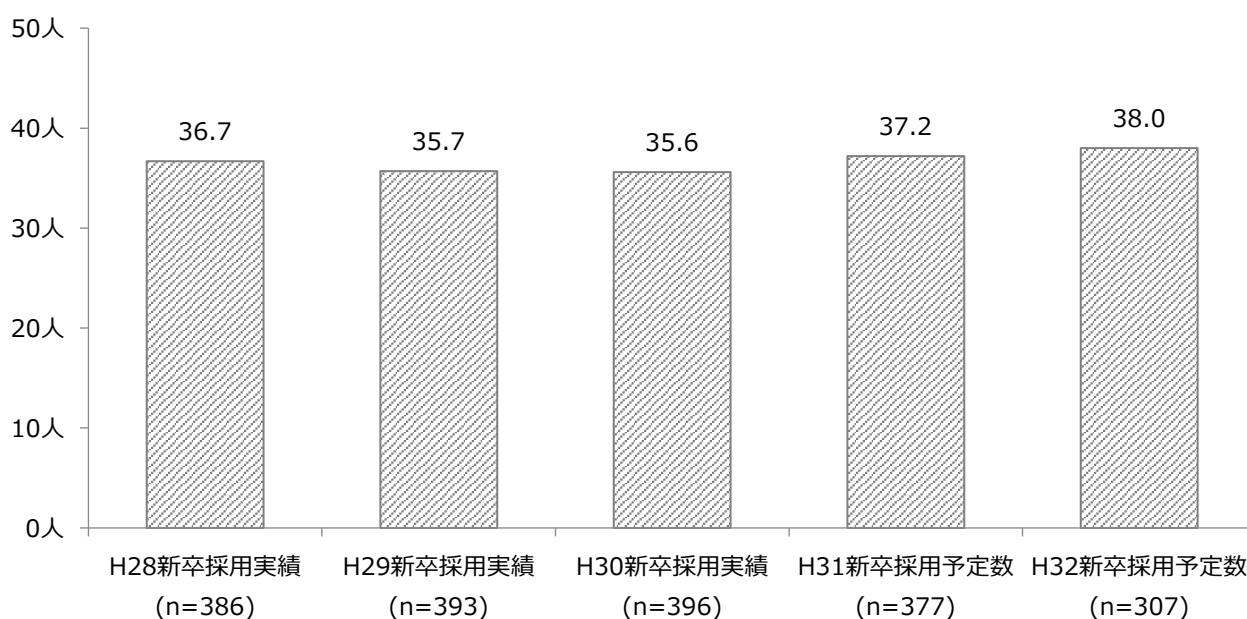
図表 4: Q3.貴社・貴団体の従業員数(正規社員)について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



2.採用状況

(1)採用実績・予定数

図表 5: Q4.貴社・貴団体の新卒採用実績・予定数(正規社員)について、下表にご記入ください。

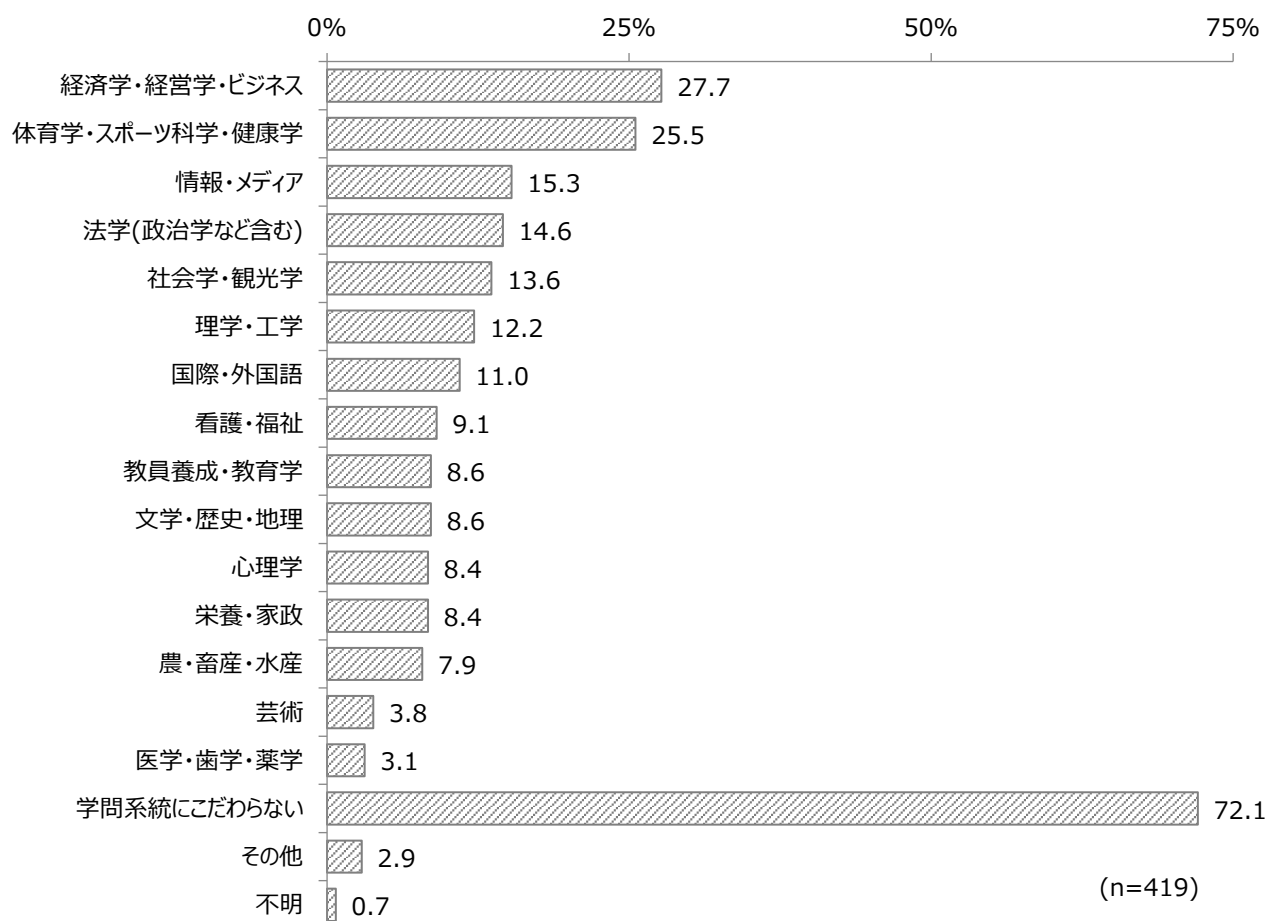


年度		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度 (予定)	平成 32 年度 (予定)
四大卒	合計人数	9,331 人	9,354 人	9,148 人	8,853 人	6,555 人
	回答数	375 社	382 社	384 社	354 社	276 社
	平均人数	24.9 人	24.5 人	23.8 人	25.0 人	23.7 人
四大卒以外	合計人数	3,987 人	3,830 人	3,712 人	3,413 人	2,787 人
	回答数	374 社	381 社	384 社	352 社	278 社
	平均人数	10.7 人	10.1 人	9.7 人	9.7 人	10.0 人
合計※	合計人数	14,169 人	14,043 人	14,092 人	14,012 人	11,672 人
	回答数	386 社	393 社	396 社	377 社	307 社
	平均人数	36.7 人	35.7 人	35.6 人	37.2 人	38.0 人

※合計のみ回答した企業があるため「四大卒」と「四大卒以外」の合計と「合計」は一致しない

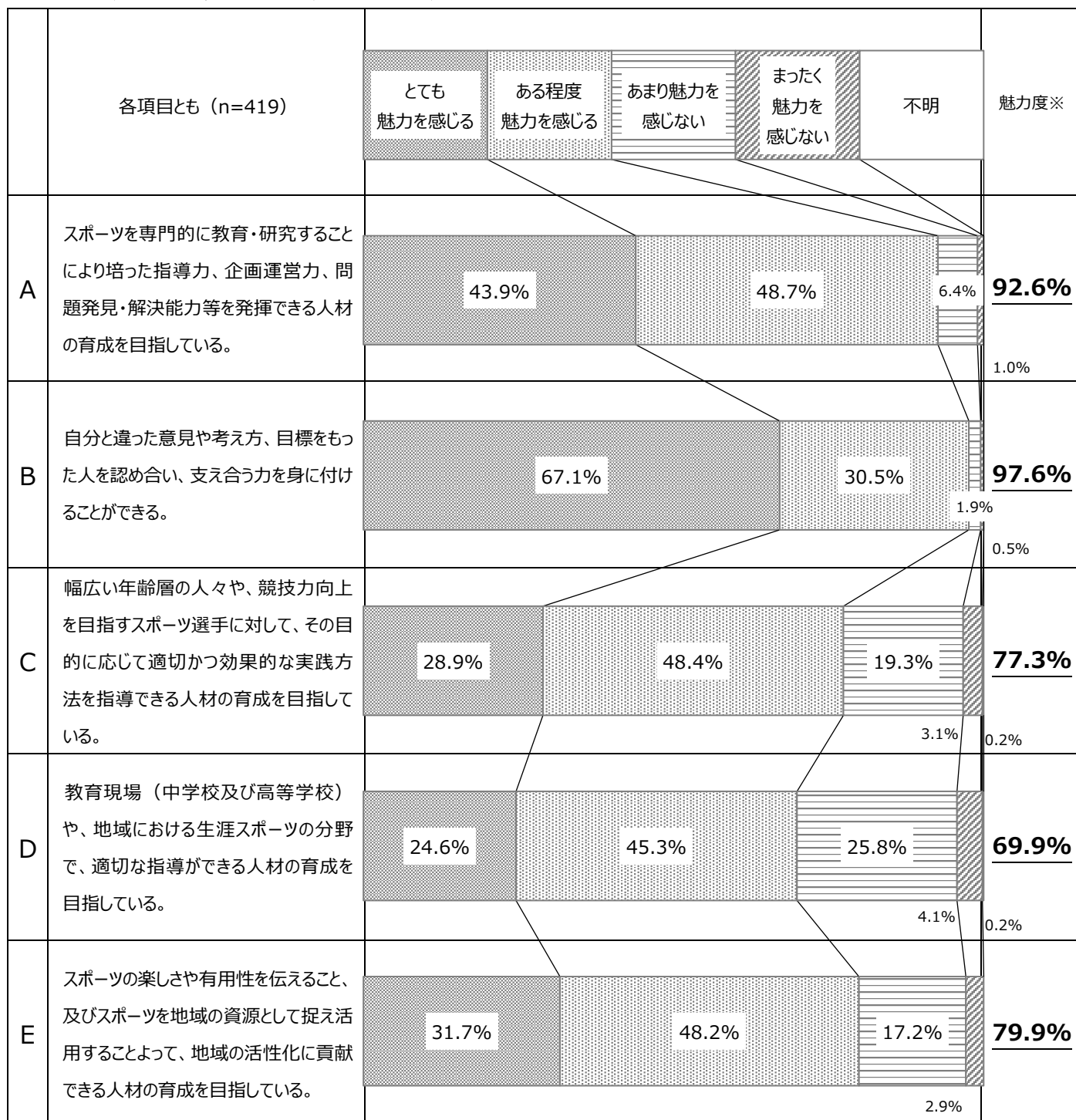
(2)採用したい学問系統

図表 6: Q5.貴社・貴団体では、どのような学問系統の学部を卒業した人物を採用したいとお考えですか。
(あてはまる番号すべてに○)



3.スポーツ科学部の特色についての魅力度

図表 7: Q6.駿河台大学「スポーツ科学部」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。貴社・貴団体(ご回答者)にとって、これらの特色はそれぞれの程度魅力を感じますか。
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

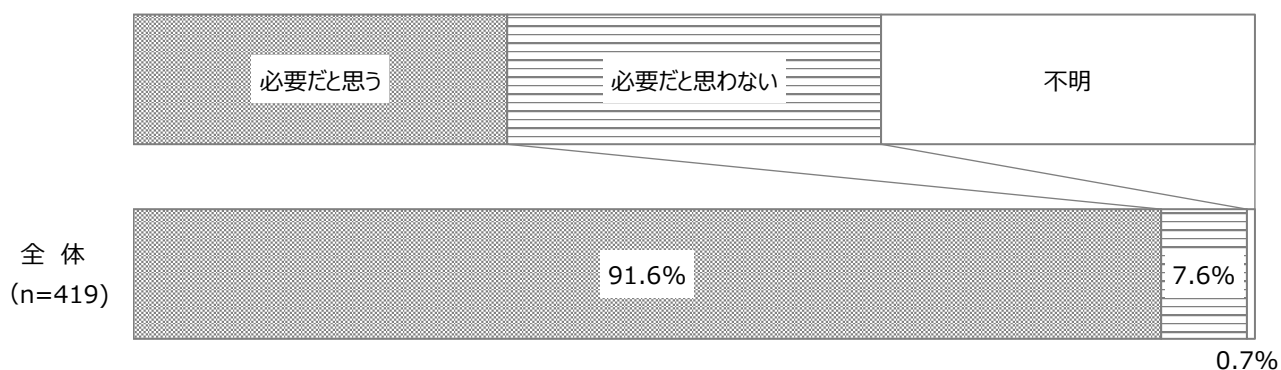


※魅力度は「とても魅力を感じる」+「ある程度魅力を感じる」の合計割合(%)

4.スポーツ科学部卒業生の採用意向

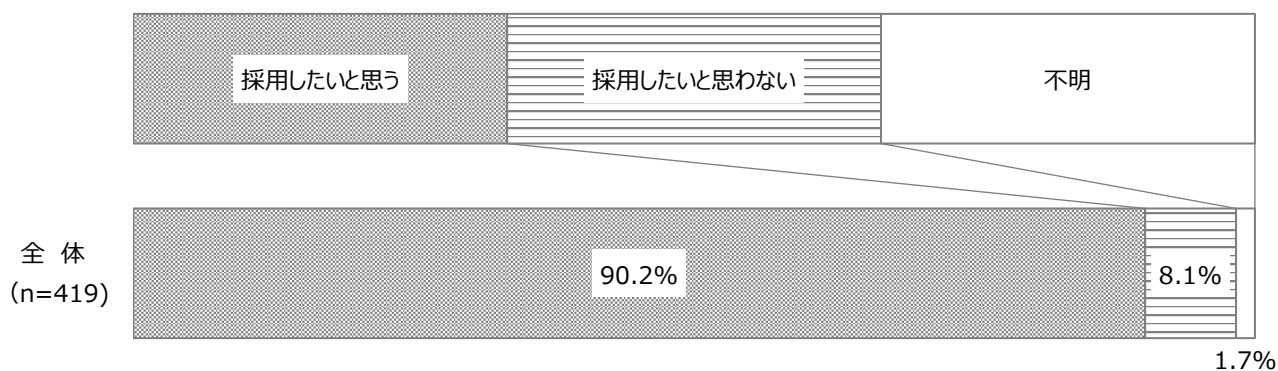
(1)駿河台大学「スポーツ科学部」(仮称)の社会的必要性

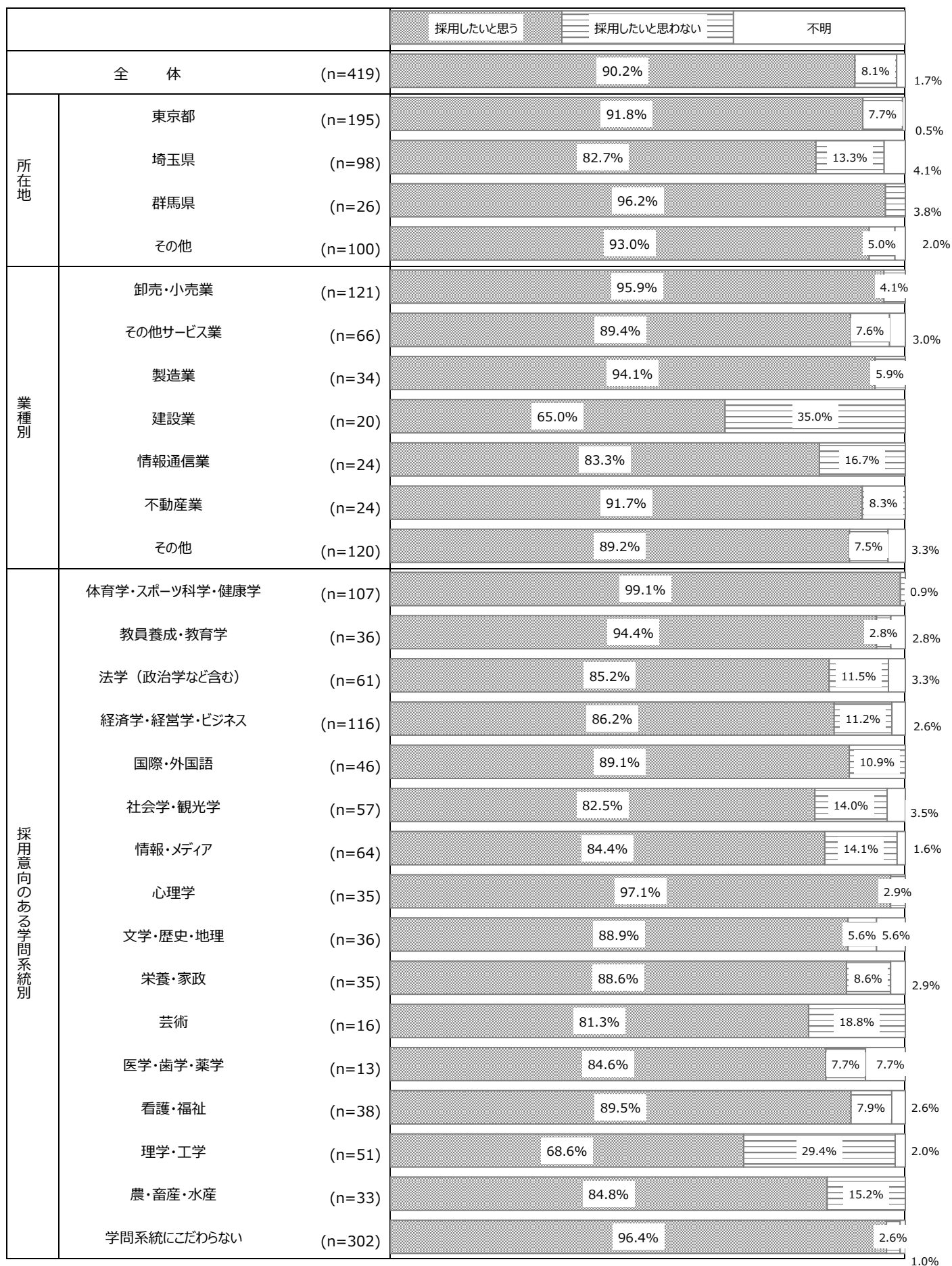
図表 8: Q7.貴社・貴団体(ご回答者)は、駿河台大学「スポーツ科学部」(仮称、設置構想中)が、これからの社会にとって必要だと思われませんか。(あてはまる番号1つに○)



(2)採用意向

図表 9: Q8. 貴社・貴団体では、駿河台大学「スポーツ科学部」(仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。(あてはまる番号1つに○)

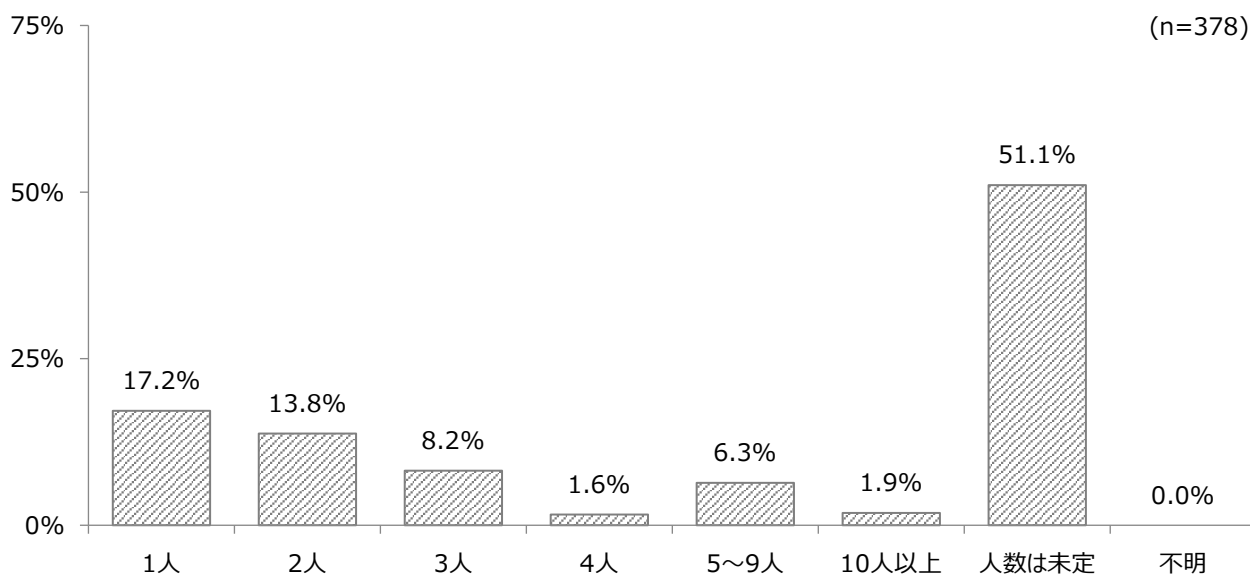




想定人数

図表 10: Q9.<Q8で「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします>

採用を考える場合、駿河台大学「スポーツ科学部」(仮称、設置構想中)を卒業した学生について、毎年何名程度の採用を想定されますか。(あてはまる番号1つに○)



毎年の想定採用人数 ※	476 人
-------------	--------------

※毎年の採用想定人数・計「5~9人」= 5人、「10人以上」= 10人、「人数は未定」= 0名 を代入し合計値を算出

III. 參考資料

駿河台大学「スポーツ科学部」(仮称、設置構想中)に関するアンケート

駿河台大学 経営企画室

【御協力をお願い】

- ・ 駿河台大学では、2020年4月に「スポーツ科学部」(仮称)の新設を想定しています。
- ・ このアンケートは、採用ご担当者の皆様から採用についてのご意見をお伺いするものです。そのため本学の卒業生の採用実績があると思われる企業・法人の方にお送りしておりますので、ご協力をお願いします。
- ・ ご回答いただいた内容は、文部科学省に対して新設学部の設置申請資料として提出するとともに、本学の教育をより良いものにするための資料とさせていただきます。
- ・ ご回答は無記名とさせていただきます。またアンケートの結果は統計的に処理した数値のみを公開いたしますので、ご協力いただきました法人の方、ご回答者様の情報が特定されることはありません。

【ご回答にあたって】

- ・ アンケートは、貴社・貴法人の代表者、人事・採用部門の長など、新卒採用についての責任者の方がご回答いただきますようお願いいたします。
- ・ ご回答にあたっては、同封の「スポーツ科学部」(仮称、構想中)紹介パンフレットをご覧くださいませようをお願いいたします。
- ・ お忙しいところ恐縮ですが、**12月20日(木)までに**、同封の返信用封筒(切手不要)にてアンケートの返信をお願いいたします。なお、アンケートの発送・回収についてはニッセイエブプロ株式会社に委託しておりますので、返信用封筒の宛先は同社となっております。
- ・ アンケートの内容など御不明な点がございましたら、お手数ですが、下記までお問い合わせください。

【お問合せ先】

駿河台大学 経営企画室経営企画課 担当：阿部
〒357-8555 埼玉県飯能市阿須 698
TEL：042-972-1135 FAX：042-972-1139
E-mail： sogokikaku@surugadai.ac.jp

※このアンケートに記載されている内容はあくまで予定です。内容が変更になる可能性がありますので、ご了承ください。

最初に、貴社・貴団体についてお聞きします。

Q1. 貴社・貴団体の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。

本社（本部）所在地 都・道・府・県 ←1つに○

Q2. 貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。（あてはまる番号1つに○）

- | | | |
|------------------|--------------|-------------------------------|
| 1. 農林水産業 | 2. 建設業 | 3. 製造業 |
| 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 5. 情報通信業 | 6. 運輸業 |
| 7. 卸売・小売業 | 8. 金融・保険業 | 9. 不動産業 |
| 10. 飲食店、宿泊業 | 11. 医療、福祉 | 12. 教育・学習支援 |
| 13. 健康・サービス業 | 14. その他サービス業 | 15. その他（ ） |

Q3. 貴社・貴団体の従業員数（正規社員）について、ご回答ください。
（あてはまる番号1つに○）

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 50人未満 | 2. 50人～100人未満 |
| 3. 100人～500人未満 | 4. 500人～1,000人未満 |
| 5. 1,000人～5,000人未満 | 6. 5,000人以上 |

Q4. 貴社・貴団体の新卒採用実績・予定数（正規社員）について、下表にご記入ください。

年度*	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度 (予定)	平成 32 年度 (予定)
四大卒	人	人	人	人	人
四大卒以外	人	人	人	人	人
合計	人	人	人	人	人

*各年度の人数は、その年の3月以降翌年2月末までに卒業した新卒採用を記入してください。

Q5. 貴社・貴団体では、どのような学問系統の学部を卒業した人物を採用したいとお考えですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| 1. 体育学・スポーツ科学・健康学 | 2. 教員養成・教育学 |
| 3. 法学（政治学など含む） | 4. 経済学・経営学・ビジネス |
| 5. 国際・外国語 | 6. 社会学・観光学 |
| 7. 情報・メディア | 8. 心理学 |
| 9. 文学・歴史・地理 | 10. 栄養・家政 |
| 11. 芸術 | 12. 医学・歯学・薬学 |
| 13. 看護・福祉 | 14. 理学・工学 |
| 15. 農・畜産・水産 | 16. 学問系統にこだわらない |
| 17. その他（ ） | |